

試験研究(事後)評価整理表

試験研究機関名 衛生研究所
所管課 薬務課

No.	施策目標等		試験・研究課題名	研究目的	研究概要	試験研究始期・終期		評価結果	部局コメント	外部アドバイザーコメント
	施策目標	研究課題分類				始期	終期			
1	Ⅱ-3-② ライフステージや疾病に応じた保健予防対策の充実	結核・感染症対策	結核疫学調査における解析能力の高いデータベースの構築	平成23年度から25年度まで実施したVNTR分析でJATA15ローカスによる解析結果でデータベースを構築してきた。今回は、追加分析と新手法を取り入れることで更に解析能力の高いデータベースの構築を図ることで、全国規模での比較解析を可能とする。	結核菌の分子疫学解析で過去3年間に構築してきたデータベースを追加分析・新手法により、更に充実させる。	H26	H28	A	計画どおり検査手法を確立するとともに、分析データの共有体制を構築したこと、既に保健所からの検査依頼に対応していることを踏まえ、目的を十分に達成できたと判断する。	我が国の結核の罹患率は国際的に見ると中蔓延国であり、感染の制圧を目指すためにも、患者の感染源や感染経路の特定が重要になる。そのため結核菌の遺伝子タイピングによる分子疫学調査が必須であり、保健所からの依頼に迅速に対応した精度の高いタイピングによる感染経路等の特定が可能となるほか、新たな感染リスク集団の探知、広域的な結核菌の感染動向も把握できるデータベースとしての活用も期待できると思われる。(温泉川)

試験研究機関名 ハイテクプラザ
所管課 産業創出課

No.	施策目標等		試験・研究課題名	研究目的	研究概要	試験研究始期・終期		評価結果	部局コメント	外部アドバイザーコメント
	施策目標	研究課題分類				始期	終期			
2	ブランド力の向上と販路開拓	酵母開発・頒布事業	福島県オリジナル酵母の改良	現在頒布している酵母よりも酸生成が少なく、香気特性に優れた優良な酵母を選抜する。県内酒造メーカーに酵母を頒布し、酒質の多様化および高品質化を図る。	煌酵母を親株とし、薬剤処理による遺伝子変異を誘発する。目的の性質を持つ変異体を選抜し、候補株を取得する。取得した候補株に対し、酸生成量、香気特性、醸造適性試験などを行い優良な菌株を選抜する。	H26	H28	A	当初の目的とする酵母を獲得でき、業界のニーズに応えることが出来たが、量産化に課題が残る。今後は、普及に努め、福島県オリジナル商品としての開発を促す。	研究目的とする香気成分高生成かつ特色となる低酸性の酵母菌株が得られたことは、県内酒造会社のみならず県内の経済波及効果に及ぼした影響は大きいと考えられる。今後はコメント通りに普及に努めていただきたい。さらに、酒造会社で本株を使用した場合、ある一定品質以上のものが造られているかのチェックや、この株を用いた場合の「原産地呼称制度」なども導入し、普及させていただきたい。(金内)
3	再生可能エネルギーの研究拠点・関連産業の集積・育成	ふくしまからはじめよう産総研福島拠点連携技術開発推進事業	太陽光発電用シリコンウェハの加工技術に関する研究	産総研福島再エネ研の指導を受け、ハイテクプラザと県内企業の体制により共同研究を行い、太陽光電池セルの試作を通して、再エネ関連事業に必要な技術開発力、ノウハウの向上を図る。	廉価で高効率を実現する次々世代の構造であるMWT(MetalWrapThrough)型太陽電池の試作開発を行う。県内の特殊な技術を有する企業との共同研究先として、それぞれの要素について加工技術の開発を行う。	H26	H28	A	各共同研究企業は本研究で得られた成果に対し、展示会等で多くの引き合いがあった。また、補完研究も順調に進み変換効率も向上している。	加工できる水準が大幅に向上しており、MWT型セルの性能も将来に期待ができるレベルとなっている。優れた成果が得られたと高く評価したい。太陽光発電の導入が頭打ち傾向となり、厳しい価格競争となっている。太陽光セルの高度化と併せ、他の分野への展開も考えるべきである。適応範囲が広い技術と思われるので、様々な分野での活躍を期待している。(佐藤)